



ブライツ・アセット株式会社

CFTC 投機ポジション

レバレッジ・マネーのポジション

米商品先物取引委員会（CFTC）が上場先物全てについて建玉明細（Commitments of Traders）を集計、発表しています。現地時間で毎週火曜日の取引終了後に報告されたポジションを、週末金曜日の取引終了後に発表します。先物のデータと先物およびオプション合計のデータを公表しています。買い・売り・スプレッドの建玉残を投資家種別に公表しています。米国の先物取引所に上場している商品・金利・為替を取引する場合は、ポジションの状況・傾きについて参考になるデータです。

<https://www.cftc.gov/MarketReports/CommitmentsofTraders/HistoricalViewable/index.htm>

添付グラフは CFTC データより、ブライツ・アセット株式会社が作成

期間は、2015 年 1 月 6 日～2019 年 1 月 8 日

※2018 年 12 月 24 日（12 月 18 日引けデータ分）以降、米国政府機関の閉鎖に伴い、CFTC の COT(Commitment of Traders)の発表が中止されていましたが、2019 年 1 月 8 日までのデータが更新・発表されましたので更新します。

マーケティング・セールス部

2019/02/12

金融商品取引業者：ブライツ・アセット株式会社
登録番号：関東財務局長（金商）第 3102 号
加入協会：一般社団法人第二種金融商品取引業協会（予定）
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
HP：www.brightasset.co.jp

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的としてブライツ・アセット株式会社が作成した資料です。投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。投資に関する決定は、お客様ご自身で判断なさるようお願いいたします。

CFTC 投機ポジション

レバレッジ・マネーのポジション

投資家種別は、仲介業者（ディーラー・銀行）、機関投資家（年金・保険）、レバレッジ・マネー、その他、未報告の5分類です。2010年7月より詳細な（TFFレポート）公表が始まりました。旧フォーマット（COTレポート）も継続して公表しています。旧フォーマットでの投資家種別は、大口投機(Non-Commercial)、商業(Commercial)、小口商業(Nonreportable)の3分類で、買い・売り・スプレッドの総建玉数を公表しています。以前、市場で注目されていたのは大口投機の買い・売りの差のネットの数字でした。最近では、レバレッジ・マネーの買い・売りの差のネットの数字が市場動向と相関が高いようです。

ポイント：

トレーダーのポジションの傾き（CFTC ポジション）とオープン・インタレスト（未決済総建玉：買い建て玉+売り建て玉：ロング・ポジション+ショート・ポジション）の間には密接な関係があります。

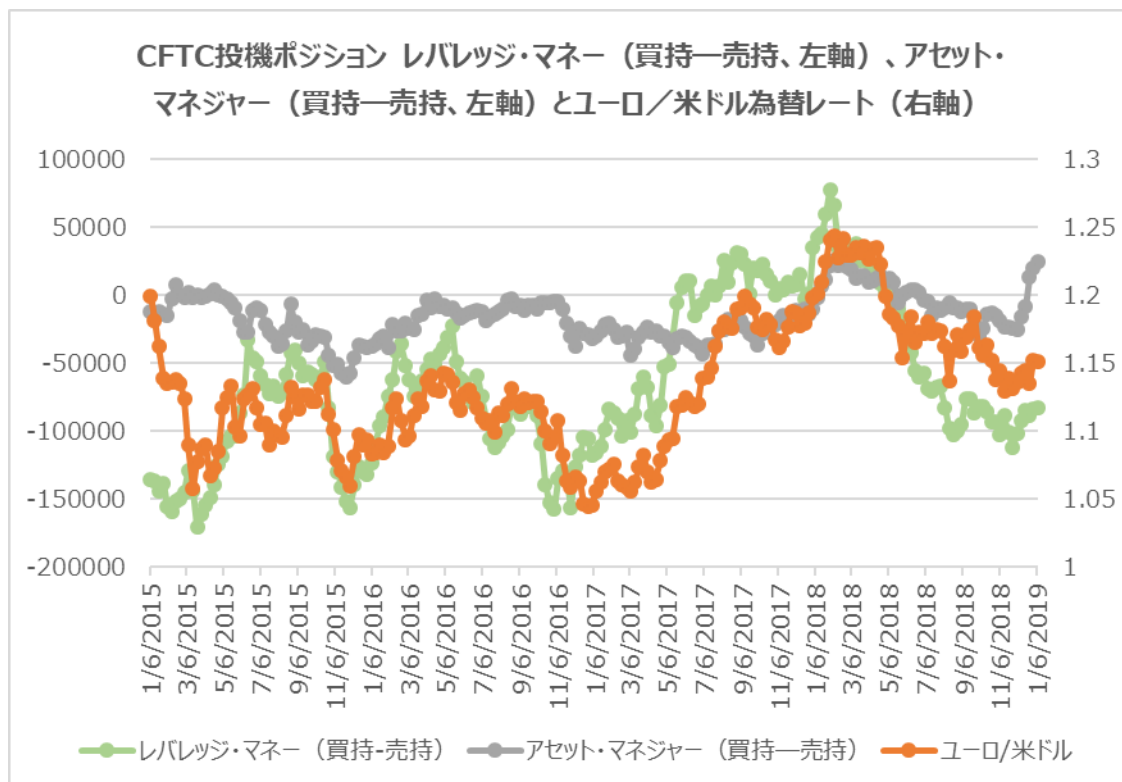
上昇相場では、新規の買い建てポジションの積み上げで上昇したのか、ショートカバー（売り建て玉の買い戻し）で上昇したのか判断できる材料になります。オープン・インタレストが急上昇しているときは、相場の過熱感が見てとれます。オープン・インタレストが上昇相場のなかで、減少に転ずると、上昇相場が終了したのかを判断するヒントになります。

下落相場では、新規の売り建てポジションが増加して下落したのか。買い建て玉の売却で下落したのか、判断できる材料になります。オープン・インタレストは毎日公表されていますので、日々の取引にはオープン・インタレストは非常に参考になります。CFTC 投機ポジションのデータは週1回なので、その都度、オープン・インタレストとの関係を確認しましょう。

限月交代：最終取引日は当該月第3水曜日の2営業日前（通常は月曜日）午前9時16分（米中部時間）です。ユーロ/米ドルの限月は毎月上場していますが、3月、6月、9月、12月ものの限月に取引は集中します。

ユーロ/米ドル

期間：2015年1月3日～2019年1月8日

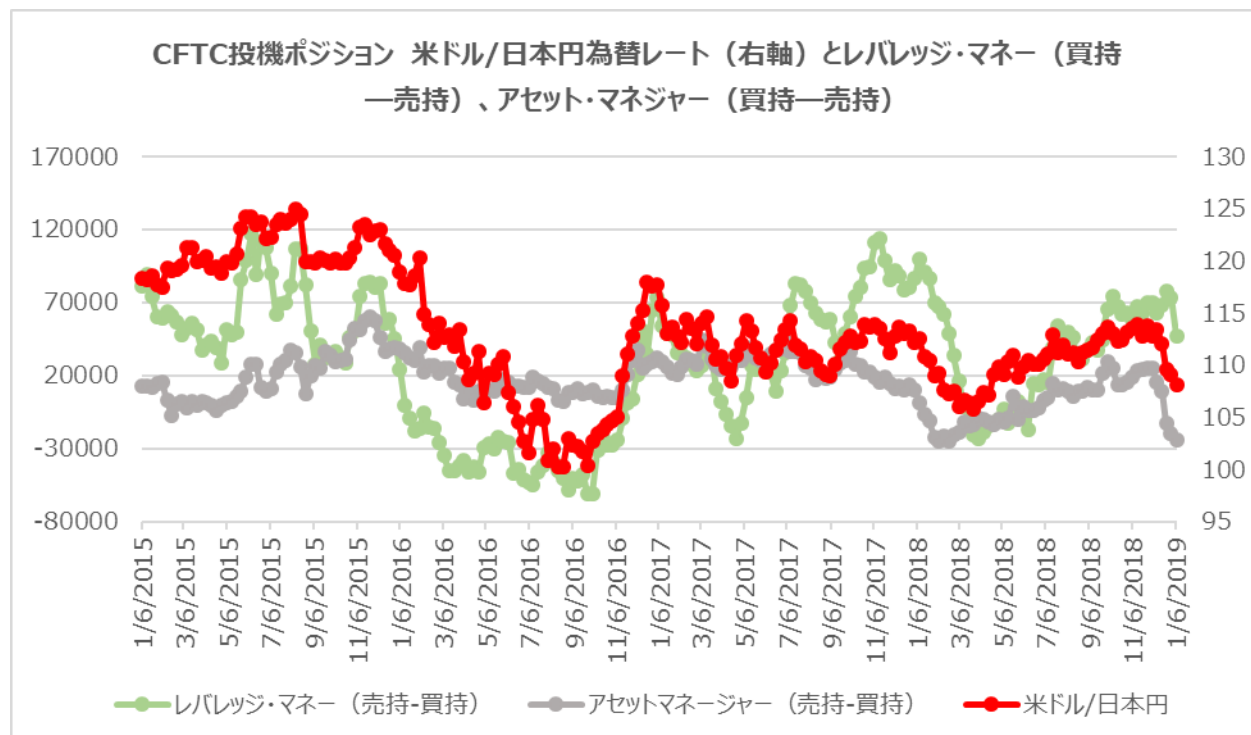


コメント：レバレッジ・マネー、アセット・マネジャーともショートカバーが進んでいるように見えます。

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的としてブライト・アセット株式会社が作成した資料です。投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。投資に関する決定は、お客様ご自身で判断なさるようお願いいたします。

米ドル/日本円

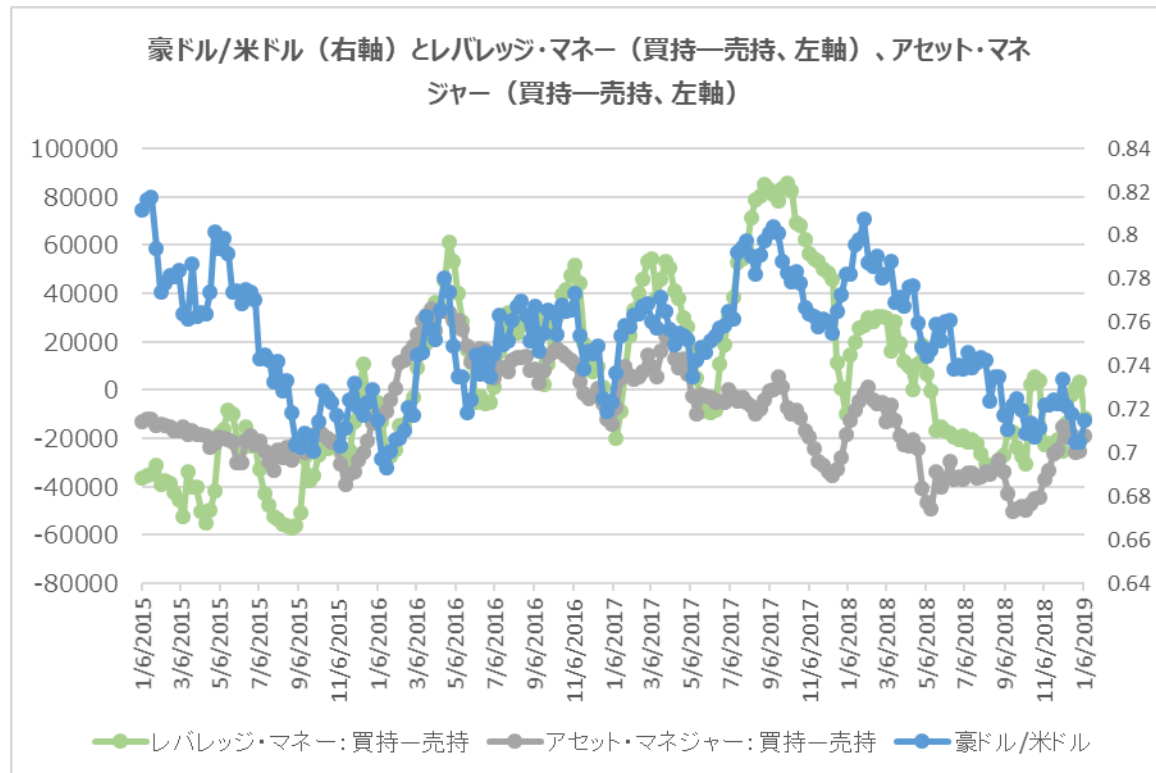
期間：2015年1月3日～2019年1月8日



コメント：アセット・マネジャーのポジションがフラットから大きくショートに傾きました。レバレッジ・マネーもロングの解消が進みました。

豪ドル/日本円

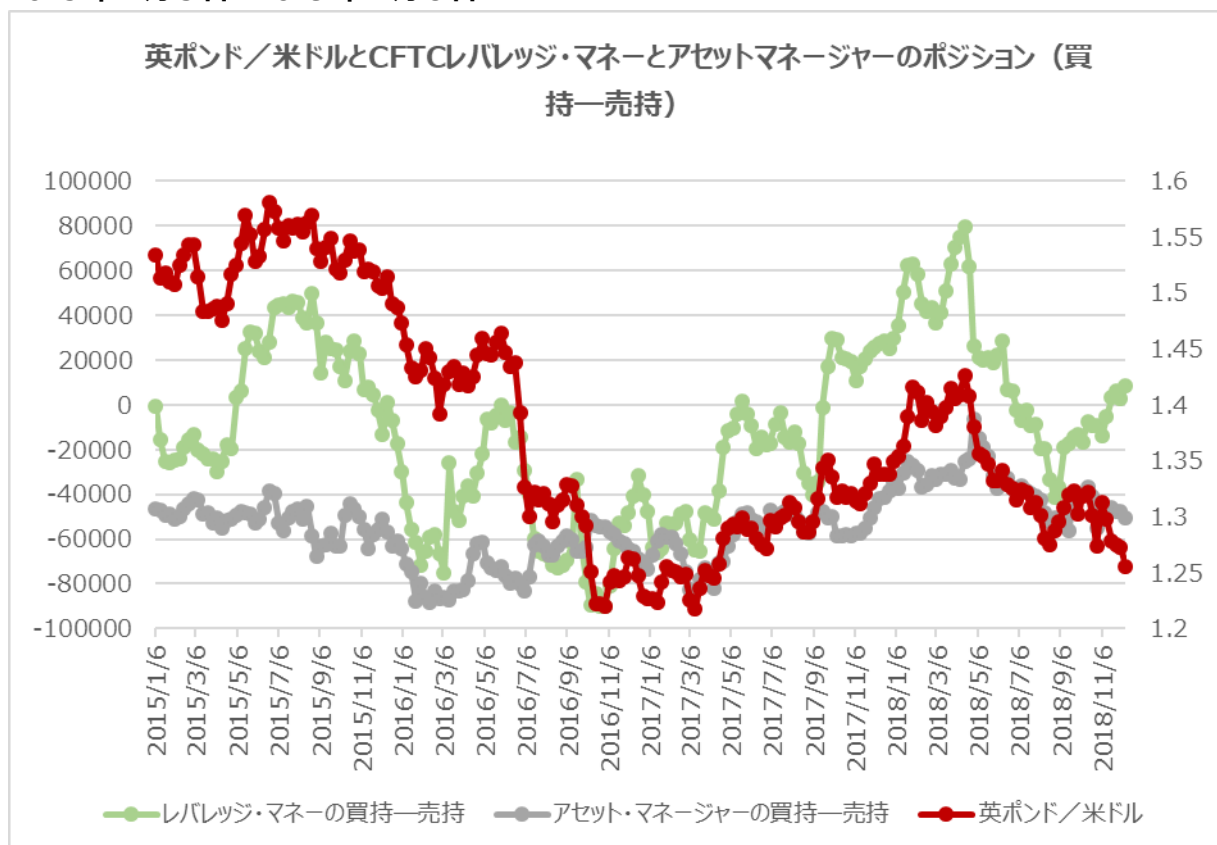
期間：2015年1月3日～2019年1月8日



英ポンド/米ドル

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的としてブライト・アセット株式会社が作成した資料です。投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。投資に関する決定は、お客様ご自身で判断なさるようお願いいたします。

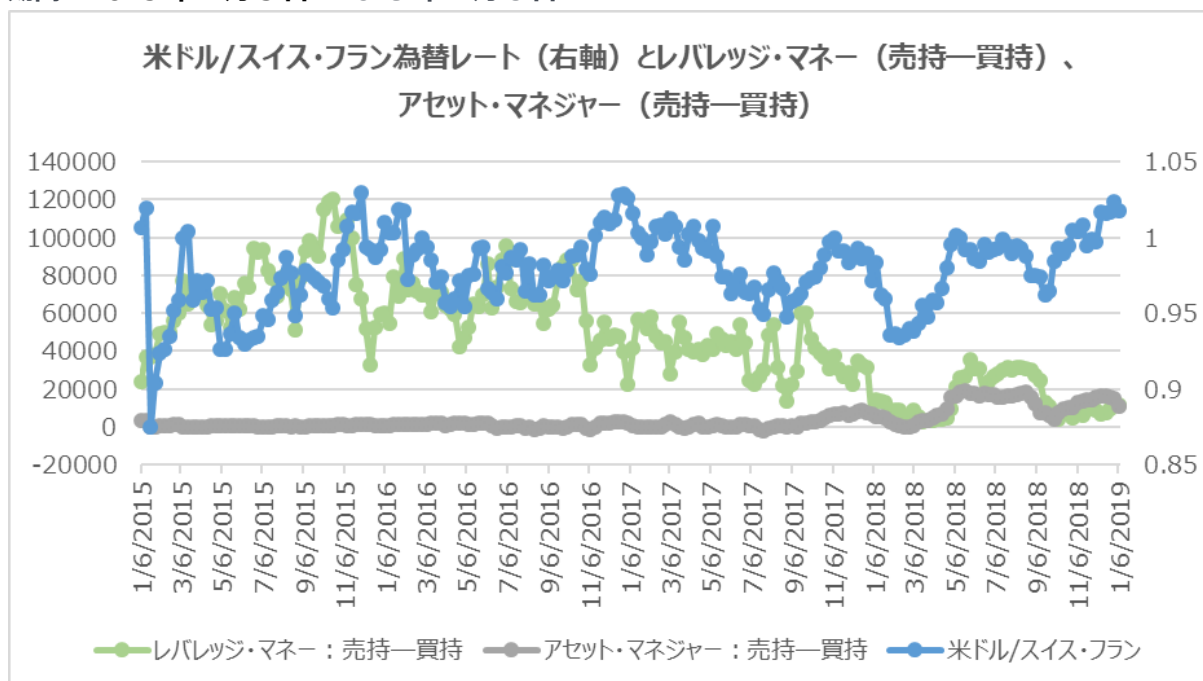
2015年1月3日～2019年1月8日



コメント：レバレッジ・マネーは英ポンド高にかけてネットでロングが増加していますが、アセット・マネージャーは若干ショートを増やしています。

米ドル/スイス・フラン

期間：2015年1月3日～2019年1月8日



コメント：米ドル/スイス・フランのアセット・マネージャーのポジションは、2015年1月のフラッシュ・クラッシュ以降2017年まではほとんどありませんでした。2018年になってポジションが積み上がりはじめました。しかしながら、ポジション全体は大きくなく動意薄となっています。